



新たに二十歳を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。
皆さんの今後のさらなるご活躍とご多幸を心から祈念いたします。



CONTENTS —おもな内容—

12月臨時会の概要・・・ 2P

12月定例会の概要・・・ 3～6P

12月定例会代表質問・一般質問・・・ 7～13P

●中山武彦 議員・・・ 7P

●筒井 寛 議員・・・ 9P

●河杉博之 議員・・・ 10P

●野口昌史 議員・・・ 12P

●上田井良二 議員・・・ 13P

●中井政友 議員・・・ 8P

●眞鍋亜樹 議員・・・ 9P

●青木恒子 議員・・・ 11P

●清川希代子 議員・・・ 12P

●木下充啓 議員・・・ 8P

●小西高吉 議員・・・ 10P

●川田 裕 議員・・・ 11P

●中谷一輝 議員・・・ 13P

議会日誌・・・ 14P

令和6年12月第7回（臨時会）について

会期：12月25日（1日間）

12月臨時会の概要

12月臨時会は会期を12月25日の1日間として行いました。

12月臨時会では、理事者から条例改正や補正予算など、合計6件の議案が提案されたほか、議員からは1件の発議が提案され、議第75号が否決となったほかは全ての議案が可決されました。

令和6年12月第7回（臨時会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報 告		
議第74号	香芝市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議第75号	香芝市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて	原案否決
議第76号	香芝市の特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
予 算		
議第77号	令和6年度香芝市一般会計補正予算（第9号）について	原案可決 (全会一致)
議第78号	令和6年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	
議第79号	令和6年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	
議員提出議案		
発議第7号	香芝市議会基本条例の一部を改正することについて	原案可決

議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	清川	眞鍋	木下	青木	野口	中谷	中井	筒井	上田	下村	川田	中山	中村	小西	中川	河杉	賛 成	反 対
	希代子	亜樹	充啓	恒子	昌史	一輝	政友	寛	井良二	佳史	裕	武彦	良路	高吉	廣美	博之		
議第75号	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	議長	×	○	×	6	9
発議第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△		○	○	△		12

※中村議長は採決に加わりません。

（賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…―）

令和6年12月第6回（定例会）香芝市議会について

会期：12月2日～12月16日（15日間）

議会の役員を改選



副議長 筒井 寛

議長 中村良路

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、12月2日に開会されました定例会において、議員の皆様方からご推挙いただき、正副議長の重責を担わせていただくことになりました。職責の重さ、また、市民の方々の期待の大きさを考えますと、まさに身の引き締まる思いでございます。僅かな任期ではございますが、新たな意欲と抱負のもとに、円滑なる議会の運営と市政発展のため、全力をつくす所存でございます。今後とも、なお一層のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

正副議長 あいさつ

市議会の委員会構成

議長 中村 良路		副議長 筒井 寛			監査委員 中山 武彦		
常任委員会	総務建設委員会	委員長	木下 充啓	副委員長	中山 武彦		
		委員	中川 廣美 青木 恒子	中村 良路	川田 裕	上田井良二	中谷 一輝
	福祉教育委員会	委員長	清川希代子	副委員長	下村 佳史		
		委員	河杉 博之 眞鍋 亜樹	小西 高吉	筒井 寛	中井 政友	野口 昌史
議会運営委員会 <small>(議会だより編集委員会)</small>	委員長	河杉 博之	副委員長	下村 佳史			
	委員	筒井 寛	中谷 一輝	青木 恒子	野口 昌史		

組合議会議員

奈良県水道企業団議員	中村 良路		木下 充啓	
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	中村 良路	川田 裕	中谷 一輝	
香芝・王寺環境施設組合議会議員	中村 良路	河杉 博之	川田 裕	中谷 一輝

令和6年12月第6回（定例会）について

会期：12月2日～12月16日（15日間）

12月定例会の概要

12月定例会では、理事者から条例制定及び改正や補正予算など、当初計16件の議案が提案されたほか、議員から1件の発議が提案されました。

初日の2日には、議長、副議長、奈良県広域水道企業団議員の選出を行いました。その後、報告2件及び承認1件が受理、発議1件が可決されました。

12月5日、6日の代表質問及び一般質問では13人の議員が市政について質問を行いました。

12月10日は総務建設委員会、12月11日には福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。また、福祉教育委員会では委員長、副委員長が互選されました。

最終日の16日には、組合議員の選出を行いました。その後、理事者から補正予算1件の追加議案が提出されたほか、議員から決議1件が提案され、1件が撤回承認、1件が否決されたほかは全ての議案が可決され、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第60～62号、議第64～66号、議第68～72号
福祉教育委員会	議第63号、議第67号

（議案名はP6参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務建設委員会

○議第60号
奈良県広域水道企業団への水道事業の統合に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて

【議案内容】

令和7年4月から本市水道事業が奈良県広域水道企業団へ統合されることに伴い、関係条例の整備を行うものである。

【主な質疑・答弁】

（問）水道企業団に統合するにあたり、香芝市で積み上げてきた退職手当の管理はどのようなになるのか。

（答）まだ具体的な案としては提示されていない。

（問）企業団の給料体制について、派遣された職員は本市の給料の条例に基づき、支払われるのか。

（答）派遣元の給与、手当に基づいて支給される。

（問）企業団で開催される会議は市民に公開されるのか。

（答）企業団で判断していくものと考ええる。

○議第62号
香芝市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正することについて

【議案内容】

議決を要する計画の策定、変更等の手続に当たり、議決対象の計画等をあらかじめ定めることで、計画の立案から策定までの手続が明確となり、事務執行が円滑に行えるようになることを考え改正するものである。

【主な質疑・答弁】

(問) 議決対象となる計画の除外理由の一つとして、「協議会等で諮っていない」とあるが、5年の議決事項の場合、この理由が全て該当するのではないか。

(答) この除外理由については、行政自身で策定すべき計画として、市長の権限において、自ら決定するものと考ええる。

(問) 現状の規定を尊重した上で、このままでも良いのではないか。

(答) 現状の規定では曖昧な部分があり、限定列挙に変えていく必要があると考ええる。また、行政資源や労力にも限りがあるため、よりめり張りをつけて、議決対象を定めることが望ましいと考える。

○議第65号

令和6年度香芝市一般会計補正予算(第7号)について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億6,142万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ325億4,947万9千円とするものである。

【主な質疑・答弁】

(問) 都市空間情報デジタル基盤構築事業、3Dモデルの概要は。

(答) 都市の3D都市モデルの整備を行う。

(問) 市民に対して、こういった効果を求めているか。

(答) 3D都市モデルを活用して防災の観点から浸水想定状況やまちづくりに係るものについて、可視化することなどを検討している。

(問) 関屋小学校の校舎の設計基準強度は。

(答) 平成13年から21年にかけて耐震診断を行っており、南側の校舎で180キログラムパー平方メートル、渡り廊下と北側校舎で210キログラムパー平方メートルである。

(問) コンクリート強度は経年劣化もあると思うが検査はするのか。

(答) 平成13年から平成21年までに実施しており、基準も上回っていることから改めて実施する必要はないと考える。

(問) 仮にコンクリート強度を測り、基準を下回っていた場合、すぐに改築の準備をしなければいけないのではないか。

(答) 今後改築する方針であるが、それまでの機能回復についても早急な対応が必要のため、今回中規模改修の予算を提出している。

(問) 改築をする予定であるから、今回はコンクリート強度の検査をする必要はないということか。

(答) そのように考えている。

福祉教育委員会

○議第67号

指定管理者の指定について

【議案内容】

香芝市ふたかみ文化センター、香芝市中央公民館及び香芝市二上山博物館の管理運営につき令和7年4月1日から3年間、香芝みらい創造プロジェクトを指定管理者として指定する。

(問) 今回の指定管理にかかる金額は。

(答) 単年度でふたかみ文化センターが9,370万円、中央公民館が4,570万円、二上山博物館が720万円である。合計すると1億5,020万円の掛ける3年となる。

(問) 指定管理者のコスト削減、また効率化に関する取組に対して、意見等はできるのか。

(答) 指定管理者から毎月事業報告書が提出されることや定期的に会議する機会があるため、様々なことについて提案しており、今後も続けていく。

(問) 通常5年契約を今回、3年契約に変更した理由は。

(答) 文化センターは築33年、中央公民館は築44年経過しており、ともに改修が必要な時期を迎えるため、現在複合的施設の建設を検討している。

場合によっては、この2館を維持するかどうかとも考える必要があることから、3年としている。

(問) この提案をする際に、この3年間で複合施設の建築設計を行うため、来季からスタートをするという答えをなぜ持っていないのか。

(答) 駐車場や施設の立地、規模等の検討を同時に進めており、財源として公共施設等適正管理推進事業債の活用可否についても総務省や奈良県等と協議を進めている。複合化施設の基本構想等については、本市としてもしっかりとスピード感を持って進めていかなければならないと考える。

令和6年12月第6回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議案名	議決の結果
報告		
報第19号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	報告受理
報第20号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	
条例		
議第60号	奈良県広域水道企業団への水道事業の統合に伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて	原案可決
議第61号	香芝市議会基本条例の一部を改正することについて	撤回承認
議第62号	香芝市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正することについて	原案否決 (全会一致)
議第63号	香芝市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正することについて	原案可決
議第64号	香芝市印鑑条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
予算		
承第2号	令和6年度香芝市一般会計補正予算（第6号）の専決処分の報告及び承認について	報告受理
議第65号	令和6年度香芝市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決 (全会一致)
議第73号 (追加議案)	令和6年度香芝市一般会計補正予算（第8号）について	
その他		
議第66号	財産の取得について	原案可決 (全会一致)
議第67号	指定管理者の指定について	原案可決
議第68号	奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の一部を変更することについて	
議第69号	奈良県葛城地区清掃事務組合規約の一部を変更することについて	原案可決 (全会一致)
議第70号	奈良県広域水道企業団設立準備協議会の廃止に関する協議について	原案可決
議第71号	香芝市道路線の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第72号	香芝市道路線の認定について	
議員提出議案		
発議第6号	香芝市議会委員会条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
決議第6号 (追加議案)	無実の者に不信任又は辞職勧告の提出を行わない決議（案）	原案可決

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員	清川希代子	眞鍋亜樹	木下充啓	青木恒子	野口昌史	中谷一輝	中井政友	筒井寛	上田井良二	下村佳史	川田裕	中山武彦	中村良路	小西高吉	中川廣美	河杉博之	賛成	反対	
議第60号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	13	2	
議第63号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	13	2
議第67号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	13	2
議第68号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	13	2
議第70号	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	13	2
決議第6号 (追加議案)	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○		○	○	×	○	8	7

中村議長は採決に加わりません。賛否が同数の場合、議長が裁決します。（賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…―）

12月定例会の代表質問・一般質問は12月5日、6日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先

議会だより編集委員会
TEL 44-33341

代表質問

質問者・項目

中山 武彦

- 高齢者の支援について
- 行政のデジタル化について
- 困難を抱える方々への支援について

中井 政友

- 公共施設使用料金値上げが市民団体にたえる影響について
- 地域公共交通計画について
- 地域防災計画について
- 保育所の課題について
- 木下 充啓
- 景観条例について
- 不登校支援について

一般質問

質問者・項目

筒井 寛

- 選挙・投票への配慮で『奈良いち』になる
- 真鍋 亜樹
- こともどまんなか社会の実現に向けて
- 誰もが暮らしやすいまちづくり
- 小西 高吉
- 中学校部活動の地域移行について

- 地域活性化と観光政策について
- 有害鳥獣による被害・対策について

河杉 博之

- 安心で安全な暮らしが出来る香芝市について
- ゴミの回収について

青木 恒子

- 国定公園二上山の開発問題について(景観と環境)
- 公衆喫煙所設置について
- マイナナンバー保険証について

川田 裕

- 「103万円の壁」等の香芝市の見解について
- 五位堂小学校の建替えについて
- 人口増加政策のEBPM等について
- 複合施設等建設計画の進捗状況について
- 市民プールのウォータースライダー設置の検討状況について

野口 昌史

- 市長公約の進捗状況について
- 高齢者の居場所問題について
- 外国籍の方々の共存について

清川 希代子

- 小中学校における給食の充実について
- 投票率の向上のための取り組みについて

中谷 一輝

- 香芝総合公園について
- 行政手続きのスマート化について

上田 井良二

- 聴覚障害に対する取組みについて
- 過去に質問した項目の取組み状況について

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

中山 武彦



高齢者の支援について

(問) 香芝市の高齢化は今後どう変化するか。

(健康部長) 10年後、3人に1人が高齢者になると予測され、85歳以上の人口は現在の約1.7倍になる。

(問) 今後は団塊世代が85歳以上になる2035年を目標に取り組み必要があると考える。認知症施策推進基本計画が閣議決定されたが、本市で計画等の策定を考えているか。

(健康部長) これまで認知症施策推進大綱に基づいた施策を立案してきた。今後、市町村計画については検討してまいりたい。

行政のデジタル化について

(問) 12月2日から現行の保険証が発行されなくなり、マイナ保険証が導入されているが香芝市のマイナ保険証への移行状況は。

(健康部長) 令和6年10月の集計値では、本市の国民健康保険加入者の登録率は60.3%、利用率は15.6%である。

(問) マイナ保険証を保有されていない方への対策はどうか。

(健康部長) 必要な保険診療等が受けられるよう、当分の間、申請によらず、資格確認書を交付する。

(問) マイナ保険証のメリットはどのようなものがあるか。

(健康部長) データに基づくより良い医療が受けられる点、また手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除される点、マイナポータルで確定申告時に医療費控除が簡単にできる点、医療現場で働く人の負担を軽減できるなど様々ある。

(問) 生活に困窮されている方へ資金を貸し付ける生活支援が何度も改定、延長された。償還免除も一定の条件の下認められ、昨年1月より償還が始まっている。今なお多くの方が生活再建途上にあると考える。来年4月に施行される改正生活困窮者自立支援法で様々な盛り込みがされた。自立した生活を送るためには、行政だけでは限界があると思う。民間、地域での取組を教えて欲しい。

(福祉部次長) 社会福祉協議会に委託し、家計表作成などの支援を行っている。地域の居場所や福祉サービスの社会資源につなぎ、伴走的な相談支援を実施。また、社会福祉協議会の食料支援やひきこもり支援につながるなどの取組も行っていくたい。

中井 政友



▼公共施設使用料金値上げが市民団体にたえる影響について

(問) 令和6年4月から半年間の公共施設利用料金値上げの影響を中央公民館でみると減免団体以外の一般の利用者数、利用者数が減っている。公共施設の利用料金値上げにより活動の回数削減、会費の値上げをしている団体がある。市民の負担増よりも市の負担増を、市の負担減より市民負担を減らすことが施設目的に合っていると考えるがどうか。

▼地域公共交通計画について

(問) 次期計画において市民から「公共バスの木曜運休を無くしてほしい。市外病院に接続してほしい。」などの声を聞いているがどうか。

▼危機管理監 木曜運休について、

車両の点検や修理のことを考え、修繕業者が稼働する平日を運休日としている。市外運行について、本市のコミュニティバスやデマンド交通は市内での買物や通院、交流などの日

常的な移動手段の確保を目的として運行しており、市外への運行は想定していない。

▼地域防災計画について

(問) 被災後、孤独感や生活不安、ストレスを抱え不安を感じる市民に適切な支援をつなぐ災害ケースマネジメントは、本市の重層的支援体制の対象となるのか。

(福祉部長) 今後予定される重層的支援体制整備事業推進会議において一つのテーマとして取り扱い、適切な体制を構築していく。

▼保育所の課題について

(問) 例年入所希望が多い五位堂及び真美ヶ丘地区に対して何か検討していることは。

(福祉部次長) 五位堂及び真美ヶ丘地区については、地域の状況等も踏まえ、少しでも改善していけるよう検討していく。

(問) 二上や五位堂幼稚園では、なぜ3年保育の実施ができないのか。

(教育部長) 保育時間が短い幼稚園では、3歳児保育のニーズが低下しており、ニーズの高い保育所やこども園に人員を優先せざるを得ない。

(問) 民間誘致や民営化の考えは。

(市長) 全てを民営化することは考えておらず、民間事業者と行政の役割分担をしながら進めたい。

木下 充啓



▼景観条例について

(問) 本市の活性化や良好な生活環境形成のために景観の維持向上を図るべきと考えるが、すぐれた景観を形成するために制定する景観条例とはどのようなものか。

(都市創造部次長) 良好な都市景観を形成し保全するために定める条例で、景観計画策定により重点景観形成区域などに指定し、その区域にて建築物等の規制を行うものである。

(問) 本市には景観条例がないが、景観条例と景観計画を定めた場合、どのような効果が期待できるのか。

(都市創造部次長) 本市の良好な景観を形成することにより、豊かな住環境を保護し、本市のブランド価値の向上を図り、地域の活性化が期待できる。

(問) 景観条例を制定し景観計画を策定する場合、どのような課題があるのか。

(都市創造部次長) 土地の所有者や事業者などに一定の行為制限が加わる可能性があるが想定する行為制限の内容は厳格なものではなく、限定的なものになると想定している。

(意見) 優れた景観は良好な生活環境を形成し、街の活性化とブランド力向上につながる。条例や計画を策定する場合には、市民や事業者と十分な意見交換を行い慎重に進めていただきたい。

▼不登校支援について

(問) 本市の不登校の状況はどのようになっているのか。

(教育部長) 全国の傾向と同様に本市においても不登校の児童生徒は増加傾向にあり、全体の3.3%を占めている。

(問) 不登校は決して悪いことではないという認識が広がっているが、子どもたちの将来のためには義務教育レベルの学力や対人関係を構築するコミュニケーション能力が必要である。市としてどのような支援策を設けているのか。

(教育部長) 本市では適応指導教室を運営し、各学校でも保健室登校、別室登校、放課後登校により学びの機会を提供している。また、新たな取組として、定時制、通信制、寮のある高校を紹介するなど多様な選択肢を提供する取組を開始した。

(意見) 不登校になる児童・生徒の要因は様々であり、画一的な対応は難しいが、子どもたちの生きる力を養うため、個々人の状況に合わせたきめ細やかな支援をお願いしたい。

筒井 寛



▼選挙・投票への配慮で『奈良いち』になる

〔問〕 障害者支援団体と社会福祉課・選挙事務局とで話し合いがされたと聞くが何が話し合われたか。

〔福祉部長〕 知的・精神障害の方の投票に関する課題や問題、投票環境や支援に関して協議された。

〔問〕 写真入りの投票用紙、あるいは顔写真の掲示は可能か。

〔選挙管理委員会事務局長〕 写真入りの投票用紙はない。顔写真の掲示は、公職選挙法に抵触する可能性が高い。

〔問〕 丸印を付ける投票用紙による投票はできるか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 記号式投票方法は、長所短所両面あり慎重な検討が必要である。今後研究していく。

〔問〕 投票用紙の受取、記入、投函など、イラストで表示できないか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 今回も表示したが改善の余地はあると考えている。

〔問〕 投票支援カードの内容を事前にお知らせできないか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 入場整理券の裏面を活用する事を考えている。

〔問〕 投票者以外の人が出る支援のルールはどうなっているか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 明確な回答は難しいが法が認める範囲内で最大限の配慮をすべきで個々の事案に対して適切に対応したい。

〔問〕 平易な言葉を使った演説会を開催することはできるか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 現在の法制度の下では困難であると考えている。

〔問〕 別室での投票は可能か。

〔選挙管理委員会事務局長〕 立会人等が必要であるがオンライン立会いが可となれば応用できないか研究したい。

〔問〕 模擬投票の実績や予定は。

〔選挙管理委員会事務局長〕 令和4年度に1度行っている。今後は要望があれば個別に対応することを検討していく。

〔問〕 福祉分野としては模擬投票をどう考えているか。

〔福祉部長〕 ボランティアフェスティバル等で実施することにより、職員にとっても障害者対応の研修になると思われる。

〔問〕 3月の市議選では今回の協議の内容は実現、反映されるのか。

〔選挙管理委員会事務局長〕 具体的な回答は難しいが誠心誠意取り組んでいく。

〔問〕 今後も障害者の方々との協議の場は設けられるのか。

〔福祉部長〕 今後も、適時協議の場を設け、本市の障害に関する施策に生かしていきたい。

眞鍋 亜樹



▼こどもどもんなか社会の実現に向けて

〔問〕 本市の産後ケア事業は心身の不調だけでも利用できないのか。

〔健康部次長〕 現在の要綱において、心身の不調だけでも利用できるようになってはいるが、今後は誤解や不安を与えないよう、事業運営について再度整理してまいりたい。

〔問〕 産後ケア事業申請の手続や審査に時間がかかり、大きな負担がかかっている。改善はできないのか。

〔健康部次長〕 電子申請化を含め、利用しやすい手続への変更を令和7年度に向けて検討していきたい。

〔問〕 これまでの厳重な審査体制は、結果的にそこまでは必要なかったのか。現在の見解はどうか。

〔健康部次長〕 産婦の家庭状況や育児状況を聞き取り、支援の判断とすることは必要と考えるが、産婦自身の不調等を早期に軽減すること、また利用の可否について連絡を待つ時間の短縮を図ることも必要である。

〔問〕 誰もが暮らしやすいまちづくり

〔問〕 今後の産後ケア事業における

考えは。

〔市長〕 基本的には希望する方が利用できるようにという考えの下で事業を運用していく。

〔問〕 本市の幼児教育の方針と特色は。

〔教育部長〕 目標としては、生涯にわたる生きる力の基礎を培うこととしている。特色としては、遊びを通じた学びを大切にしている。

〔問〕 本市の学校行事参加について、状態による対応の違いは。

〔教育部長〕 父母が婚姻中の場合、別居親から参加の申出があっても、基本的に参加の拒否はしないが、同居親から別居親の参加を拒否してほしい旨の申出があれば、意向を尊重し別居親の参加を控えてもらっている。

〔意見〕 学校はこどもの気持ちを聞くことなく、大人の都合を優先する姿勢が少しうかがえる。こどもの権利を尊重しているとは言い難く、親同士の紛争において学校がトラブルを避けることを優先する一方で、こどもの声を聞くことへの努力が欠けているのではと考える。

〔問〕 障がいのある方の暮らしをよくするため、各課の連携、情報共有を進めてもらいたいが、見解は。

〔都市創造部次長〕 定期的に関係係局と情報共有をしてまいりたい。

小西 高吉



▼中学校部活動の地域移行について

(問) 今後の計画は。

〔まなび推進局長〕 スケジュールや概要については作成している。

(問) 生徒・保護者に対しての説明会は。

〔教育部長〕 分割しながら開催していく必要があると認識している。

(問) 受皿団体組織との関係づくりについての考えは。

〔まなび推進局長〕 指導者の報酬やスケジュールの調整、所属部員の把握等を委託する場合、市の方針や状況をよく理解していただく必要があることから、丁寧な説明が必要と考

える。

(問) 受益者負担の考えは。

〔まなび推進局長〕 保護者負担を少なくするため、国や県の動向を注視し、市からの補助についても検討する方針である。

(問) 部活動コーディネーターの配置は。

〔まなび推進局長〕 令和7年度では、教育委員会事務局が学校や関係団体との連絡調整を行うことを想定している。

いる。

▼地域活性化と観光政策について

(問) 交流人口増の考えは。

〔市長〕 主に周辺地域からの流入による人口の増加を図り、特に子育て世代を中心に選ばれるまちとして発展させていくためにも交流人口増に資する取組は、本市において重要な施策の一つであると考える。

(問) 観光政策の考えは。

〔企画部長〕 集客力の高い観光資源の創出や催事の開催または誘致、万博等の大規模イベントとの連携などが必要である。本市が有する資源の魅力向上を図りながら情報収集し積極的な連携の機会を活用を図ってま

いりたい。

(問) 公民連携の組織づくりの考えは。

〔市長〕 中長期的な視野に立って、今後しっかり考えてまいりたい。

▼有害鳥獣による被害・対策について

(問) 市内での被害の状況は。

〔産業振興局長〕 令和5年度で面積が約0.4ヘクタール、金額にして約340万円。収穫直前の被害が多

発している現状である。

(問) 被害に対しての対応・対策は。

〔産業振興局長〕 農地所有者が行う侵入防止柵等の対策に対し原材料の支給を行っている。

支給を行っている。

河杉 博之



▼安心で安全な暮らしができる香芝市について

(問) 本年6月の一般質問で行った五位堂駅西側の下田5号踏切南側交

差点の安全確保の進捗状況は。

〔都市創造部長〕 下田5号踏切南側交差点の改善については、令和6年10月9日に香芝警察署と協議し、道路管理者として本市が設置している道路標示等について検討を行った。

(問) 市全体として、駅へのアクセス道路の考え方はどうか。

〔都市創造部長〕 基本的に駅に行くには都市計画道路が計画されているが、旧村では道が狭い部分もあり、その場合は地元の同意を得た中で、道路を拡幅して駅への交通アクセスの利便性を図っている。

(問) 五位堂駅北側ロータリーの改修の予定はあるか。

〔都市創造部長〕 北側広場は一般車両と公共交通がふくそうしており、交通が成立していない。広場内の中央に位置する植樹を撤去して交通空間を確保し、一般車両と公共交通車両を分離する案の検討を進めている。

る。

▼ゴミの回収について

(問) ふれあい収集にまで至らない方で集積所まで遠い場合や共働きの清掃の当番ができないといった事態について、市はどう考えているか。

〔市民環境部長〕 ふれあい収集にまで至らない方への取組としては、例えば両隣含めた複数軒のごみ出し場所を新たに設定していただくことや共働きの方のごみ出しについては、共有のカラスネットの横に個人ネットでごみ出しをしてもらうなど解決策を模索し、提案していきたい。

(問) リクエスト収集について月に1回6個までとなっているが、2回続けて出したい場合もあることから、臨機応変に対応できないか。

〔市民環境部長〕 回収点数を制限する理由は収集量増加の懸念や大型タンスなどが搬出場所により通行の支障等出る場合があるからである。その悩みをクリアし、ニーズに対応するならば、大型家具の点数を制限した上で、全体の点数を8点、または10点と増やすことを検討したい。

(問) 現在、美濃園へは土日での搬入はできないが、土日のどちらかで搬入できないか。

〔市民環境部長〕 美濃園の搬入受入れ体制について組合に申し入れをしたいと考える。

青木 恒子



▼国定公園二上山の開発問題について

(問) 市民40名の方とダイヤモンドトレイルから見た二上山の山肌、ピラミッドのように積まれた土と大変な事態と思ったが、このような景観に対し香芝市の見解はどうか。

(都市創造部次長) 広域景観や自然景観の保全という観点から、景観に乱れが生じていると認識している。

(問) 二上山の景観や環境に対する市民の不安、不信に対して行政としてどのように対応していくのか。

(市長) 良好な景観の形成維持するため、一定の規制が伴うものであれば条例も必要である。また、本市が持つ都市と自然の融合した良好な都市空間と生活環境は市民の共通財産である。市民の方が不安なくこれを守り育て、未来の世代に引き継いでいくために、香芝市環境基本条例に規定する基本理念のつとめ、環境への負荷の低減及びその他の環境保全施策に今後も継続して取り組んでまいりたい。

(問) 水生動物がいなくなったとの市民の不安のため、香芝市の水質検

査を廃棄物中間処理場近くの竹田川上流で検査をしてほしいがどうか。

(市民環境部長) 市に裁量があるので変更は可能である。

▼公衆喫煙所設置について

(問) 奈良県のほうでは、2023年3月から全面禁煙を目指して市町村にも呼びかけると、こういう状態の中で、あえて香芝市の玄関窓口香芝駅に設置することについては、それこそ世界の流れに逆行しているのではないかというのが私の感想である。現在検討している具体的な設置場所はどのあたりなのか。

(都市創造部次長) 近鉄大阪線五位堂駅の五位堂交番周辺、JR和歌山線香芝駅の公衆トイレ横に設置する計画である。

▼マイナンバー保険証について

(問) マイナンバー保険証で混乱も起きているが利用登録の解除の方法と、解除までの期間はどのようになっているか。

(健康部長) マイナンバー保険証の解除の方法は、加入する医療保険者等に申請すると可能となっている。利用登録解除までの期間は、解除申請の受付後、利用登録の解除がなされるまでに一、二か月を要するが、解除されるまでの間に、資格確認書を交付するので、安心して医療機関を受診することができる。

川田 裕



▼「103万円の壁」等の香芝市の見解について

(問) 仮に国が財源を全部担保すると仮定した場合、この控除額の引き上げは賛成か反対か。

(市長) 財源補填が確実にされるならば、基本的に賛成である。

(意見) 反対する方はいないと思うが、機会があれば香芝市も賛成ということの発信をしてほしい。

▼五位堂小学校の建替えについて

(問) 校舎2は建築から55年経過しており、コンクリート強度も12.2N/mm²と低く、本来改築しなければいけないからではないか。

(教育部次長) 本来であれば改築することが望ましかったと考えるが、当時の市長の財政方針もあり、改築という選択が無かったと考える。

(問) 改築について放置されてきたが、今後の方針は。

(教育部次長) 大規模、長寿命化等の改修工事ではなく、改築で考えていきたい。

(問) いつから取組をするのか。

(教育部次長) 最優先でしていきたいと考える。

(問) 南海トラフ地震について、かなり前から内閣府より資料が出ていますが、教育施設の地震に対する認識は。

(教育部次長) 南海トラフ等の地震を想定した改築または長寿命化の優先順位について、現在の香芝市学校施設長寿命化計画には反映されていない。今後長寿命化計画の見直しの際に、適切に改修工事の優先順位をつけたい。

▼複合施設等建設計画の進捗状況について

(問) 複合施設建設の具体的な進捗状況は。

(総務部長) 令和7年度の重点事業として文化施設及び公共施設の複合化事業を予定しており、基本構想を策定していきたい。

▼市民プールのウォータースライダー設置の検討状況について

(問) ウォータースライダー設置の検討状況はどうか。

(都市創造部長) のり面上の空間を活用し、シンプルなものであれば設置することができると考えている。

(問) 設置の時期と規模は。

(都市創造部長) 設置の時期は令和8年2月で、規模は高さが4メートル未満で長さが40メートル、1レーンのウォータースライダーを想定している。

野口 昌史



▼市長公約の進捗状況について

〔問〕 市長が掲げられた公約に関して、現在の考えや今後のアクションについて伺う。

〔市長〕 公約として掲げた大きく分けて5つの政策について、取組は着実に進めているところである。また前市長の積み残した課題も多いため、整理をしっかりと進めながら、公約の実現に向けてしっかりと取り組んでまいりたい。

▼高齢者の居場所問題について

〔問〕 地域に高齢者が集える場所が沢山あることは望ましいと考えるが、香芝市での取組は。

〔健康部長〕 介護福祉課の取組として、高齢者の身近な場所に通いの場を創設する一環として、いきいき百歳体操の普及と、高齢者のグループによる活動の支援を平成30年度より実施している。

〔問〕 今後の香芝市の取組は。

〔健康部長〕 高齢者が心身ともに健康な毎日が過ごせる地域づくりは最も重要であると認識しており、地域を中心として自治会や行政機関、各種団体等との連携を強化し、地域の

ネットワークの構築及び地域活動の活性化を推進してまいりたい。

▼外国籍の方々との共生について

〔問〕 香芝市に現在住んでいる外国籍の方々の人数や国籍は。

〔市民環境部長〕 令和6年10月末時点で720人、一番多い国籍の方は韓国で177人、2番目にベトナム、175人、3番目に中国、93人となっている。

〔問〕 近隣トラブルの原因となるごみの分別について、外国人への対応は。

〔市民環境部長〕 令和4年度より英語版のごみカレンダーを作成し、環境対策窓口での配布やホームページでも掲載している。

〔問〕 香芝市において外国人の方々との共存共生について、現在どのような取組が行われているのか。

〔市民環境部長〕 外国人住民の増加に伴い、多文化共生が求められる。今、講演を通じて外国人の考え、視点等を知ることにより、市民の異文化交流、国際理解についての知識を深めることを目的とし、国際交流啓発セミナーを行っている。

〔問〕 今後どのように多文化共生施策を行っていくのか。

〔市民環境部長〕 多文化共生についての理解促進を図ることを目的として、今後も啓発に努めていきたい。

清川希代子



▼小中学校における給食の充実について

〔問〕 今後も原材料費の高騰でコスト増が懸念される中、給食費を引き上げず、質を維持・向上する事が困難になっているのではないかと。

〔教育部長〕 主食費の米やパン、また牛乳は特に高騰しており、工夫が難しい。副食費では食材の変更など工夫を重ねているが、児童が楽しみに行っている果物やデザート、ミルク等の提供回数は減少しており、物価高騰が続く中で工夫にも限界が近づいている。

〔問〕 現在の児童1人当たり、月額400円の補助では給食の質を維持することは限界を超えているのではないかと。質を以前の水準に戻すにはどの程度の補助が必要か、具体的な金額を伺う。

〔教育部長〕 給食の質を維持するには月額5,500円程度の食材費が必要で、保護者負担を千円程度増額する必要があると試算している。

〔問〕 物価高騰で子育て世帯の負担が増す中、他自治体では給食費無償化や質向上に取り組んでいる。市の

方針と市長の考えを伺う。

〔市長〕 本市で給食費無償化を実現するには約4〜5億円が必要で、単独での実施は困難である。国や奈良県による5分の4以上の支援がなければ実施は難しく、広域行政の責任で早急に取り組むべきと考え、要望を続けている。

〔問〕 給食費無償化を求める意見がある一方、値上げを検討すべきとの意見も伺っている。市長のもとにもそうした声は届いているか。

〔市長〕 給食の質を確保するために給食費見直しを求める要望書を香芝市学校給食運営協議会と香芝市PTA協議会から教育委員会が受け取ったと聞いている。

〔問〕 答弁から、保護者は給食の質の低下を感じているのではないかと。その保護者の声について、市長の見解を伺う。

〔市長〕 給食の量と質を確保するため、食料費の値上げが必要と考える。一方で、国や奈良県の動向を注視しながら、保護者の実質的な負担軽減策も検討する方針である。

〔総括〕 国の制度化が進まず各自治体の判断に委ねられる中、物価高騰で家計負担が増している。保護者の負担増を避けつつ給食の質を上げるために、補助を400円から千円に引き上げることを強く要望する。

中谷 一輝



▼香芝総合公園について

〔問〕香芝総合公園整備基本構想の策定状況は。

〔都市創造部長〕現在、現状整理や課題抽出等を行い、整備のコンセプトや導入期のゾーニングなどの検討を行い、令和6年度中の策定を目指している。

〔問〕事業化までの予定は。

〔都市創造部長〕基本構想を踏まえ、基本計画を作成し、関係機関協議などの調整、必要に応じて、文化財や環境に係る調査、都市計画変更等を経て測量設計を進めることになるが、一日も早く進めていく。

〔問〕交通アクセスの充実が求められると思うがどう考えているか。

〔都市創造部長〕奈良県や大阪府、近隣市町などと協議しながら、シャトルバスなどの公共交通について検討していきたい。

〔問〕商業施設などの導入は。

〔都市創造部長〕国や奈良県とも協議しながら、PFIや指定管理者制度の活用も併せて検討している。

〔問〕地元の農作物やふるさと納税で取り扱っているものなどを販売す

る施設の設置についての考えは。

〔市長〕地元の特産物やその他の産品等の取扱いを行う商業施設を設けて、より魅力ある公園にしていくことができればよいと考える。

▼行政手続きのスマート化について

〔問〕令和7年2月より導入される書かない窓口システムの詳細は。

〔市民環境部長〕令和7年2月から戸籍、住民票、印鑑登録等の証明書等の交付申請について、職員が申請者へ聞き取りを行うことにより、申請書の作成を支援し、申請者の負担を軽減するよう進めていく。

〔問〕書かない窓口業務の今後のスケジュールは。

〔市民環境部長〕令和7年2月に証明書発行を行い、令和8年度に基幹系システムの標準化が行われた後、令和9年2月頃に転入出などの異動届出についても書かない窓口を導入予定である。

〔問〕導入後の窓口での変化は。

〔市民環境部長〕職員の聞き取り情報で申請書を作成するため、市民課以外の課で手続に行かれても氏名や住所を記入せず手続ができる。

〔問〕市民課以外はこの課が導入予定か。

〔市民環境部長〕異動に伴う手続きが発生する担当課を中心に14の課で導入予定と考える。

上田井良二



▼聴覚障害に対する取組みについて

〔問〕現在の本市の聴覚障害者は何人か。

〔福祉部長〕障害者手帳を持っている聴覚障害の方は11月20日時点で、18歳未満で9人、20歳以上65歳未満で46人、65歳以上で141人の合計196人である。

〔問〕障害認定基準に満たない18歳未満の難聴者に対し、本市では軽度・中等度聴覚障害児への補聴器助成事業を実施されていると思うが、その具体的対象や金額等は。

〔福祉部長〕身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の18歳未満の難聴児を対象とし、助成される金額は機器により上限はあるが、購入費用の3分の2が助成され残りの3分の1が本人負担である。

〔問〕この助成金について、所得制限はあるのか。

〔福祉部長〕世帯で市民税所得割が46万円以上の者がいる場合は、対象外となっている。

▼過去に質問した項目の取組み状況について

〔問〕JR香芝駅のトイレ工事につ

いて、トイレの規模と使用可能になる時期は。

〔都市創造部長〕面積が50平米、鉄筋コンクリート造りで、便器の数量は男子トイレに大小各2基、女子トイレに2基、別にバリアフリートイレを設置予定で、令和7年4月からの供用開始を目指している。

〔問〕歩道のバリアフリー化について、今後の工事計画は。

〔都市創造部長〕本年度は、市役所南側の総合体育館周辺において、歩道の段差解消及び点字ブロックを設置する工事を実施している。来年度は、近鉄五位堂駅北側の瓦口の歩道のバリアフリー化工事の実施を検討している。

〔問〕带状疱疹ワクチンの定期接種化に向けての動向は。

〔健康部次長〕厚生労働省は令和6年6月20日の厚生科学審議会において定期接種に位置づける方針を固めたが、現在も接種対象者年齢と使用ワクチン等についての検討は継続中であり、実施時期については未定である。

〔問〕带状疱疹ワクチンの任意接種の費用助成は。

〔市長〕議員の指摘も踏まえて検討したところ、令和7年度当初予算に事業費を計上する方向で進めていく。

議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢をご記入ください。

- ◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。
◆お手伝いの必要な方は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

令和7年2月定例会会期(予定) ※午前9時開会

Table with 3 columns: 月, 日(曜日), 会議名. Rows include dates like 17日(月), 19日(水)・25日(火) and meeting names like 本会議, 代表質問・一般質問, etc.

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議(代表質問・一般質問など)や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ



香芝市議会ホームページ

https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/

Calendar-style list of events from 令和6年11月 to 令和7年2月, including dates and event names like '本会議', '代表質問・一般質問', '近畿市議会議員会正副会長'.



編集後記

新しい年を迎え、早くも一カ月が過ぎました。年末からインフルエンザ等の様々な感染症が拡大していますので、屋内ではこまめに換気をするなど、改めて感染予防を心がけてお過ごしください。

スーパーに行くときと入口付近に、真っ赤なイチゴの売り場が目に入ってくるのは私だけでしょうか。年末には買うのをためらうぐらいの値段だったものが、値段の安いものが並ぶようになってきました。市内のスーパーでは、奈良産のイチゴがたくさん並んでいます。おいしいイチゴの見分け方は、光沢があり、全体に色がついていて、ヘタがピンとしているものだと思います。イチゴは先端が一番甘いので、ヘタ側から食べると、甘さが強調され、おいしく食べられます。品種によっても味が異なるので、いろいろ食べ比べをしてみたいです。

〔問い合わせ〕TEL 44-3341

FAX 76-7564

令和7年2月10日編集 議会事務局内

議会だより編集委員会

- 委員長 河杉博之
副委員長 下村佳史
委員 筒井寛
委員 中谷一輝
委員 野口昌史
委員 青木恒子